

「おたる水族館 創業60周年企画」

記事体広告を通して広く深く発信

おたる水族館は2018年7月5日、その前身となる「北海道博覧会」の海の会場として開設された期間限定の水族館のオープンから数えて、創業60周年を迎えました。北海道新聞小樽支社営業部は、創業時の苦勞から現在の取り組みに至るまでの歴史を、懐かしい写真や、歴代の飼育担当者・館長などの対談を折り込みながら紹介する紙面企画を制作しました。

2018年(平成30年)7月5日(木曜日) 広告ページ 22

Main article layout featuring photos of staff, historical photos of the aquarium's opening, and text columns. Includes a '60th Anniversary Otaru Aquarium' logo and various sub-headers like '創業60年を迎えつなぎ続けるおたる水族館の想い' and 'イルカの共演'.

対談は、トドのショーとイルカのショーを手がけたお二人と、今年代表取締役社長に就任された館長、弊社小樽支社長の4人で行いました。おたる水族館の名物であるトドのショーの誕生秘話や、北海道では難しいとされているイルカの飼育や訓練の苦勞話など、対談の内容は盛りだくさん。前例のない取り組みに果敢に取り組んだお二人のお話は尽きることなく、掲載にあたり内容を絞り込む作業に苦勞するほど充実したものとなりました。

そして、紙面は、現館長の「動物のありのままの姿を見せる」という言葉のように、時代の変化はあっても創業から一貫して大切にされている、おたる水族館の思いが伝わるものとなりました。

北海道で親子3代にわたってリピーターの多い、おたる水族館の歴史をたどることで、その魅力を再確認していただき、来館増に結びつけることができました。また、夕刊に連載中のコラム「おたる水族館 楽しい仲間たち」も創業60周年を記念して北海道新聞社で書籍化。紙面企画にとどまらない複合的な展開となりました。

Advertisement for Otaru Aquarium's 60th anniversary events. Includes details for '夏のオたる水族館' (Summer Otaru Aquarium), 'イルカとの共演' (Dolphin performance), and 'イルカショー ナイトバージョン' (Dolphin show night version). Also mentions a book release and a contest.

(2018年7月5日 朝刊 札幌本社版 全15段)

POINT!

(小樽支社営業部 佐藤洋希)

* 周年の節目に、北海道新聞の「記事体広告」で、軌跡・展望を広く深く発信することが可能です。

◆ お問い合わせ / 北海道新聞社営業局 (TEL011-210-5713) または 各支社営業部へ (2018.7)

* ウェブサイトにバックナンバー掲載中! 【道新 営業局】で検索! (https://adv.hokkaido-np.co.jp/)